



一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校

今成小だより



令和5年4月10日発行

ご入学、ご進級おめでとうございます

今年度より歴史と伝統ある今成小学校の校長を務めさせていただきます竹内一博と申します。今成小学校に着任させていただけた喜びとともに、よき伝統の継承を担う責務を実感し、身の引き締まる思いがしております。

本校で受け継がれてきた学校教育目標「仲よく 勉強 元気な子」の具現化に向けて、目指す学校像を「一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校～地域とともに着実に歩む学校～」とし、教職員一丸となって子どもたちの学び舎づくりに励んでまいります。

さて、本日、子どもたちはそれぞれ新しい春のひとときを迎えました。お子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございます。本年度は69名の1年生を迎え、13学級、362名の児童と33名の教職員での出発となりました。

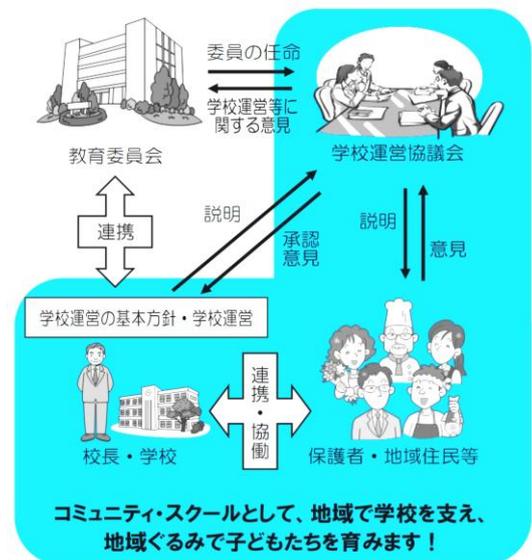
新しい学年に進み、子どもたちは心を躍らせていることと思います。物事が始まる時に抱く新鮮で前向きな気持ちは貴重なもの、そのような経験を重ねながら人は成長していくのかもしれませんが、また、凡事徹底、人間として基礎がしっかりと身につくよう働きかけ、本校の伝統の継承と開校50周年の新たな創造に尽力してまいります。皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

コミュニティ・スクールとして「はじめの一步」

すでにご案内の通り、今年度より川越市の全小・中学校はコミュニティ・スクールとなりました。新しい制度では、学校の課題に対して、広く保護者や地域の皆さんが参画し、協働して子どもたちの健やかな成長を支えていくしくみとなっています。

本校は、これまでも多くの皆様方に支えられてきたすばらしい学校とお聞きしています。その一方で、教育にかかる様々な課題も生じており、今後は新しい制度の下で、少しずつでも前進していこうと考えています。

今月26日に行われる第1回学校運営協議会を皮切りに、子どもたちのよりよい成長を願い熟議を重ね、「地域とともに着実に歩む学校づくり」に邁進する所存です。概要等については、今後お知らせする予定です。どうぞよろしくお願いいたします。



川越市教育委員会作成リーフレット
「川越市のコミュニティ・スクール」より抜粋